

エコネットコンソーシアム活動状況報告（2024年10月～12月）

分類	活動状況
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ① 普及拡大のロードマップ改定 最新の市場動向や政策動向を反映させて、普及拡大のロードマップを改定しました。エコネットコンソーシアムが ECHONET 機器の普及やサービスの連携拡大によりカーボンニュートラルやデータ流通などに貢献するための「ECHONET 2.0 普及に向けたアプローチ」も決めました(2024年10月)。 ② 認証登録費改定 ECHONET Lite 規格適合性認証及びアプリケーション通信インタフェース仕様(AIF)適合性認証の認証登録費を2024年10月1日に改定しました。 ③ IEC 国際規格発行 経済産業省の支援のもと神奈川工科大学の協力を得て進めてきた APPENDIX ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release Q rev.1 の内容の国際標準化が完了し、2024年10月30日に IEC 62394 Edition 5.0 として発行されました。 ④ ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 2024年6月に一般公開した「Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例 第1版」の英語版を一般公開しました(2024年10月)。 ⑤ 試験ツール 低圧/高圧スマート電力量メータ試験ツール Ver.2.1.1 およびその他機器向け AIF 認証試験ツール Ver.2.2.0 を会員限定で公開しました。(2024年10月) ⑥ CEATEC 2024 出展 2024年10月15日(火)から18日(金)まで幕張メッセで開催された CEATEC 2024 に出展しました。また、2024年10月1日(火)から31日(木)まで、CETAEC 2024 オンラインセッションでオンラインセミナーを配信しました。
企画運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 普及拡大のロードマップ改定 最新の市場動向や政策動向を反映させて、普及拡大のロードマップを改定しました。エコネットコンソーシアムが ECHONET 機器の普及やサービスの連携拡大によりカーボンニュートラルやデータ流通などに貢献するための「ECHONET 2.0 普及に向けたアプローチ」も決めました(2024年10月)。 ② IEC 国際規格発行 経済産業省の支援のもと神奈川工科大学の協力を得て進めてきた APPENDIX ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release Q rev.1 の内容の国際標準化が完了し、2024年10月30日に IEC 62394 Edition 5.0 として発行されました。主な改訂点は、機器オブジェクトとしてスマート電力量サブメータクラスと分散型電源電力量メータの追加、電気自動車充放電器／電気自動車充電器・HEMS コントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様書 Version 1.30 に対応する電気自動車充放電器クラスと電気自動車充電器クラスのプロパティの追加です。 ③ 商標利用マニュアルとロゴデータダウンロードページの更新 商標利用マニュアルを改訂すると共に、ロゴデータダウンロードページを変更しました(2024年10月)。 ④ ECHONET 2.0 技術セミナー開催 ECHONET 2.0 技術セミナー第13タームをインターネット・アカデミーにて開催しました(2024年11月)。 ⑤ 認証登録費改定 ECHONET Lite 規格適合性認証及びアプリケーション通信インタフェース仕様(AIF)適合性認証の認証登録費を2024年10月1日に改訂しました。同日以降に認証機関へ認証登録の申請があったものから適用しています。
技術委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① ECHONET Lite 規格書／システム設計指針 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年6月に一般公開した「Matter ECHONET Lite ブリッジ適用事例 第1版」の英語版を一般公開しました(2024年10月)。 ・ AIF 認証試験仕様書 低圧スマート電力量メータ・コントローラ間 Ver.1.1*用第1版 低圧スマート電力量メータ用、コントローラ用の Errata を更新しました(2024年11月)。 ② 機器オブジェクト詳細規定 周波数制御クラスにプロパティを追加した「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release R rev.3」の会員レビューを行いました(2024年12月)。 ③ アプリケーション通信インタフェース仕様書 周波数制御 PCS・コントローラ間 AIF 仕様書 Ver.1.00 Draft の会員レビューを行いました(2024年12月)。 ④ 試験ツール 低圧/高圧スマート電力量メータ試験ツール Ver.2.1.1(主に Ver.2.1.0 の不具合対応)、およびその他機器向け AIF 認証試験ツール Ver.2.2.0(主にオブジェクト詳細規定 Appendix Release R rev.2 対応)を会員限定で公開しました(2024年10月)。 ⑤ その他 CEATEC 2024 オンラインセッションにおいて、寺本前技術副委員長が ECHONET Lite Web API 技術セミナー(初級編／応用編)を講演しました。
普及委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① CEATEC 2024 出展 2024年10月15日(火)から18日(金)まで幕張メッセで開催された CEATEC 2024 に出展しました。また、2024年10月1日(火)から31日(木)まで、CETAEC 2024 オンラインセッションでオンラインセミナーを配信しました。エコネットコンソーシアムのブースでは、ECHONET 2.0 の取り組みとこれまでの活動実績や活用事例を紹介すると共に、ECHONET Lite Web API の学習用アプリのデモンストレーションを行いました。オンラインセッションには、エコネットコンソーシアムの活動紹介を含む動画を掲載し、多くの方にご視聴いただきました。 ② DRready 勉強会 資源エネルギー庁が主催する DRready 勉強会第3回会において、エコネットコンソーシアムの海外対応として、海外規格との規格間連携推進や国際標準におけるマルチスタンダードの流れなどを発表した(2024年9月)。詳細は資源エネルギー庁のウェブサイトに掲載されています。 ③ 海外規格動向調査 神奈川工科大学様主幹の国家プロジェクトの一環で、IFA 2024 (ドイツ・ベルリン市、9月6日～11日)の展示会に出張し、EV 充放電器/充電器、蓄電池、および HEMS、IoT に関する市場調査と海外規格化団体の動向調査を行った。 ④ 新サービス創造データ連携基盤検討会ヘルスケアユースケースの深堀 環境省国立環境研究所より熱中症の現状に関する講演をいただき、IoT エアコンの熱中症対策活用について議論を開始した。合わせて、環境省 BRIDGE(研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム)に、エコネットコンソーシアムが参画する事とした。